



運動会が終わり、子ども達の顔つきも一回りお兄さん、お姉さんになったような気がします。

衣服の調節をこまめに行いながら、運動遊びや戸外遊びを通してたくさん体を動かし、風邪に負けない丈夫な体を作っていきたいと思えます。



一緒に遊ぶの楽しいね♪

進級したばかりの頃に比べ、お話が上手になってきたちゅうりっぷぐみの子ども達。

少し前までは、自分の好きな遊びだけに夢中になって遊んでいましたが、友達に興味をもち始めて真似して遊んだり、「一緒に遊ぼう」「何して遊ぼうか?」と言って友達と関わり遊ぶ姿が見られます。関わりや言葉が増えた分、言い合いになることも…。言葉の未発達な部分が多いため、「貸して」という問いかけや「後で貸してもらおう」ということができずに「ぼくが!」「わたしが!」という意識が強く、自分の思いを通そうとしてしまいます。

友達と関わりながら言葉や会話も増えていき、一緒に遊ぶ中で「楽しい!」という気持ちを大事にし、心身ともに成長する姿を大事にしていきたいと思えます。また子ども達一人ひとりの言葉に耳を傾けながら、仲良く遊べるよう見守っていききたいと思えます。



楽しかった園外保育



運動会前から「運動会が終わったら公園に遊びに行こうね」と話をしていました。「いつバスに乗るの?」「公園行く?」と毎日園外保育を楽しみにしている様子でした。

園外保育当日は、朝からウキウキ・ワクワクの子ども達!! 行きのバスの中では「電車どこ!」「トラックだ!」と景色を見て喜んだり、公園が見えてくると「すごいね」と目を輝かせていました。到着後、おやつを食べたり、原っぱを走り回ったり、虫を見つけたりと楽しんでいました。帰りのバスに乗り込むとにっこりで「公園行く?」と保育士に話しかける子ども達。遊具がない場所なので公園ではないと思っていたようです。かわいいひと言にほっこりしました。とっても楽しかったようで帰りのバスの中でもおしゃべりに花を咲かせ「また行こうね」とにこにこでした。



小麦粉粘土・楽しいね

小麦粉粘土の準備をしていると、子ども達が集まってきて小麦粉の中にそーっと指を入れていました。フワフワサラサラの感触に「うわー!」「やわらかいね」「気持ちいいね!」と大喜び。手の平でコロコロ丸めてお団子を作ったり、長く伸ばして「へびだよ～」と作り小麦粉粘土を楽しみました。

これからも、いろいろな素材を使って遊びを楽しんでいきたいと思えます。

